

城西っ子だより

令和3年11月16日

第10号

那覇市立城西小学校

校長 石川 博基

電話 917-3304

教育目標 ○よく学ぶ子(知) ○明るい子(徳) ○健康な子(体)

『みんなの笑顔が宇宙一 心を一つに城西っ子』 体育学習参観 ありがとうございます

11/14(日)天気の良い心配がありましたが、城西小学校の体育学習参観が行われました。今年度の体育学習参観は昨年同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、運動会の規模を縮小し実施いたしました。コロナ感染状況の影響で、学校は子供たちの体育学習やお昼休み時間の遊びなど、体を動かす機会が制限され、これまで十分な運動や活動ができませんでした。そのことを乗り越えて2学期より約2週間練習に練習を重ねて準備を進めてまいりました。運動場から聞こえてくる子供たちの歓声、歯を食いしばって走っている姿など、すべて体育学習参観の日のために心を一つに頑張ってきました。

各学年の演技などには工夫が見られ、大変素晴らしいものとなりました。『みんなの笑顔が宇宙一 心を一つに城西っ子』のスローガンの下、城西っ子一人ひとりの笑顔が輝き、城西っ子全員が心を一つに最後まで力を合わせて頑張っている姿が見られました。演技を終わった後の子ども達の表情は、満足感・充実感でいっぱいでした。

保護者の皆様には早朝から子ども達の応援や激励に来ていただき感謝申し上げます。また、PTA役員や保体部を中心に、当日は交通整理、検温、校内整理や校内巡視、トイレ管理など、学校職員だけではできない部分をご協力いただきました。本当にありがとうございました。

今後とも保護者や地域と連携し、子供たちを見守り育てていきたいと考えております。本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



子供たちはダンスや準備体操で体を動かし、ゴールを目指し一生懸命走りました。ご参観ありがとうございました。

童話お話大会 7名の児童がよく頑張りました

11/8(月)校内童話お話大会が行われました。低学年4名、高学年3名が発表しました。人前で発表することは勇気が必要です。緊張もあったかと思いますが、練習した成果をみんなの前で堂々と発表できました。発表した児童は自信に繋がったと思います。次年度も童話お話大会を計画します。多くの児童が挑戦することを期待しています。

SDGsの視点で

赤い羽根共同募金 ユニセフ募金 首里城復興募金

世界中の様々な国で環境問題(気候変動)・貧困・紛争・人権問題・新型コロナ等の感染症、多くの課題に直面しています。このままでは安定してこの世界で暮らし続けることが困難になっていくのではないかと。そう心配される状況になってきました。SDGsとは「持続可能な開発目標」を指し、「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみならず2030年までに解決していこう」という計画・目標のことです。

今年度、城西小児童会ではSDGsの視点で募金活動を行うことになりました。

私達の身近なところで、体の不自由な人や高齢者など、手助けを必要とする人々が暮らしています。赤い羽根共同募金は、支援を必要とする人々のための募金です。また、地域で安心して暮らすための福祉のまちづくりの活動にも役立てられています。「誰かの役に立ちたい」という助けあいの気持ちで赤い羽根共同募金活動が行われます。

また、ユニセフの活動は、子どもたちの命と健康を守ること、子どもたちが健康に成長するために必ず必要なものをじゅうぶん手に入れられるようになること、また「子どもの権利条約」で定められた子どもの権利が守られることを目指しています。

さらに、一昨年、沖縄の歴史や文化の象徴である首里城が焼失しました。私達沖縄のシンボル、沖縄の心の寄りどころである首里城の復興に向けての募金活動も引き続き行います。

学校では6年生の企画委員会を中心となり、11/24~12/1に募金を回収します。学校や家庭、地域から助け合いの心、温かい心を広げていきたいものです。

協力願い 歩いて登下校を!

本校児童の登下校時の様子については、車で送迎のご家庭が一部あるようです。

本校では子供たちの健康体力の保持増進のために、基本的に『歩いて登下校』を推奨しています。車での送迎のために、龍潭側の道路や首里城公園前の道路等での駐車・停車があり、学校周辺の通行や近隣住民の生活に支障もきています。度々地域一般の方から、駐車・停車に関して学校はお叱りを受けております。子供たちの健康体力のためにも、他人に迷惑をかけないためにも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。